

スローガン

Shinka³

深化 × 進化 × 真価

「明星園のなかで、福祉人としての役割を深化・進化させ、真価を問う」

活動方針

- 1) リニューアル及び新規オープン事業を軌道に乗せ、更に新たな事業にチャレンジする。(進化)
- 2) 既存事業の経営を安定化させ、これまでの実践に磨きをかけ、更なる発展(事業継続・人材育成・サービスの質の向上)について模索する。(深化・進化)
- 3) 経営理念や運営理念を見直し、全職員が一丸となり事業を前進させていくための羅針盤を築く。(深化)
- 4) 引き続き、地域における公益的な取組を前進させ、各地域における明星園の役割を浸透させる。(真価)

具体的取組み

I 中長期計画に基づく具体的取組み

1. リニューアルした菟道特養及び地域包括支援センター事業を軌道に乗せる
2. 小規模多機能新築事業を成功させる
3. 事業年度末に終了する2箇所のグループホームの契約について検討し、これまでの認知症ケア実践をさらに深められるような緒策について模索する
4. 経営理念、運営理念の刷新を図る
5. ソーシャルワーカー人材(コミュニティワーク、事業所内調整、地域との調整、家族との調整他機関との調整等)を育成するための研修(OJT・OFF-JT)について検討する
6. 多額の借入金を有する事業所(養護老人ホーム・小規模特養)の経営の安定化を図るための後方支援を行なう(稼働率確保のための技術的支援や法人全体を見据えたプラスαの人材確保・育成に係る費用の支弁等)
7. 広報及び採用にかかる本部機能の強化(継続課題)
8. lot や介護ロボット等の活用による生産性の向上

II 地域における公益的な取組み

1. 各事業所・拠点において実施している、地域における公益的な取組みを展開、充実させ、社会福祉法人としての役割を社会に向けて発信する。
(以下、実施事業)

取組拠点（事業所）	取組内容
白川明星園 ケアハウスあさぎり 白川介護サービスセンター 伊勢田明星園グループホーム	平安ロマン号 サロン白川との交流・合同事業 神明カフェ なごみカフェ/認知症相談窓口の開設 伊勢田保育園年長組との合同散歩 認知症相談窓口の開設/認知症キッズサポーター養成講座
菟道明星園 小倉明星園 伊勢田明星園 明星っ子こども園	三室戸小学校児童絵画展/明星地藏盆 うたごえサロン/認知症キッズサポーター養成講座 ボランティアルーム開放事業 園庭開放（遊びの広場）/クリスマス会/ピアノの会 卒園児同窓会に伴う施設開放支援

2. 各事業所の地域における取組を積極的にPRしていく(社会の公器としての役割の明示)
3. 法人全体の取組として実践研究(交流)発表会を開催する

III ガバナンスの強化に向けた取組み

1. 働き方改革への柔軟な対応を図る
2. 法人本部による各事業所の法令遵守状況のチェック機能の強化を図る(児童福祉、介護保険、老人福祉法等諸法令、通知等に基づく事業の実施状況のチェック)
3. 本部経費の強化について検討する(継続課題)
 - i 本部経費の弾力的運用の検討(本部人件費、人材確保、広報、HP 経費の確保等)
 - ii 経営状況が厳しい事業所への貸付の検討
4. 情報の開示の視点から令和1年度版「一年のあゆみ」を発行する。(8月末までに発刊)
5. 業務執行状況をモニタリングできるよう常務会等を稼働させ現場レベルでの相互牽制機能を高めていく。(継続課題)
6. 世の中の動きに機動に対応できる(資金調達、資産、人事労務管理等)組織態勢をつくる。(管理職会議、常務会、理事会の開催等)(継続課題)